

縮景園「松のコモ巻き」

次のとおり、松のコモ巻きを実施します。

つきましては、県民の皆様等への広報に御協力くださいますようお願い申し上げます。

- 1 目 的 松の害虫であるマツカレハの幼虫が、越冬のため松の樹から地上へ降りる習性を利用して、「霜降(そうこう)の日」に松の幹に藁で作った「コモ」を、地上から1.5m～2mあたりの位置に30cm～45cmの幅で巻き、荒縄で縛ります。こうすることで、越冬場所として幼虫を誘い込みます。その後、幼虫が松の樹上に帰る前の3月初めの「啓蟄(けいちつ)の日」に、「コモ」を取り外して、幼虫と一緒に処分し、マツカレハを駆除します。晩秋を告げる風物詩にもなっています。
- 2 開催日 令和7年10月23日(木) 9時～(雨天決行)
- 3 場 所 縮景園 園内(広島市中区上幟町2番11号)
- 4 コモ巻きする松の本数 約360本(低木、苗木を除く園内の松)
- 5 作業風景

